

# 令和3年度事業・収支報告について（案）

令和4年3月25日

全国農業再生推進機構

## I. 令和3年度事業報告

### 1. 実需者と産地とのマッチング支援

マッチングフェアの実施について、当初は新型コロナウイルス感染症が収束しつつあることから、農林水産省と協議のうえ、感染防止対策を徹底することにより参加者の安全を確保することとし、原則実開催により実施した。

しかしながら、令和4年1月21日より、東京都等において「まん延防止等重点措置」が適用されて以降、感染防止対策を徹底しても、なお参加者の安全確保が難しく、感染リスクの抑制が困難であるという結論に至ったことから、一部予定の中止や、オンライン等により実施することとなった。

現地交流会については、バス等により乗り合わせたうえ地方に行くという企画の性質上、感染防止策を徹底したところで、感染リスクの抑制が困難であることから、一部会場を除き実施を見送っている。

#### (1) 「米マッチングフェア2021」(広域)の開催

令和3年度米穀周年供給・需要拡大支援事業のうち業務用米、輸出用米等の安定取引拡大支援（以下、周年事業という）を活用し、生産者・JA等と広域で活動する実需者、地域で活動する実需者の双方を対象とした商談会・セミナーを次のとおり開催した。

	会場	開催場所	参加者
令和3年 12月9～10日	オンライン	TKP 東京駅大手町 カンファレンスセンター	出展団体：31 団体 実需：23 団体
令和4年 1月13日	大宮	TKP 大宮 ビジネスセンター	出展団体：13 団体 実需：20 団体
1月28日	新潟	アートホテル新潟 (オンラインに変更)	出展団体：9 団体 実需：7 団体
2月7日	福島	ザ・セレクトン福島 (オンラインに変更)	出展団体：4 団体 実需：5 団体
2月8日	秋田	TKP トラホリ秋田カンファレンスセンター (オンラインに変更)	出展団体：12 団体 実需：9 団体
2月15日	山形	山形国際ホテル (オンラインに変更)	出展団体：6 団体 実需：9 団体
2月18日	大阪	TKP 新大阪ビジネスセンター (オンラインに変更)	出展団体：10 団体 実需：8 団体

## (2) 「お米マッチングフェア 2021」の開催

お米マイスターを通じた生産者・JA等と地域で活動する実需者とのパイプづくりを目的に、商談会・セミナーの取り組み（お米マッチングフェア 2021）を開催した。

	会場	開催場所	参加者
令和3年 12月5日	東日本	ホテルエース盛岡	出展団体：10団体 実需：21団体
令和3年 11月28日	中日本	長岡グランドホテル	出展団体：6団体 実需：20団体
令和3年 12月12日	西日本	後楽ホテル	出展団体：10団体 実需：25団体
令和4年 2月6日～20日	バーチャル	オンライン	出展団体：55団体 実需：1,255団体 (訪問者数)

## (3) 主な成果と今後の課題

新型コロナウイルス感染症の再拡大という不測の状況により、急遽、オンライン開催としたが、マッチングフェア参加者数は1,000人超と、実開催と遜色ない盛況具合であった。

今後の課題としては、以下のことが挙げられる。

- ① オンラインセミナー等への参加に不慣れな者への対応
- ② 緩和している需給状況下での実需者の参加促進

## 2. 輸出事業者と産地とのマッチング支援

令和2年3月に閣議決定された「食料・農業・農村基本計画」にて農林水産物・食品の輸出目標額の5兆円が掲げられたことをふまえ、「輸出米マッチングフェア 2021」を以下のとおり開催した。

	会場	開催場所	参加者
令和3年 12月13日	盛岡	ホテルメトロポリタン盛岡 本館	出展団体：10団体 実需：5団体
令和3年 12月15日	仙台	TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口	出展団体：11団体 実需：4団体
令和4年 1月11日	新潟	新潟東映ホテル	出展団体：12団体 実需：6団体
令和4年 1月14日	金沢	TKP ガーデンシティ PREMIUM 金沢駅西口	出展団体：9団体 実需：5団体
令和4年 1月18日	名古屋	オンライン	出展団体：9団体 実需：4団体

### 3. 情報共有および主体的な取組の促進

全国農業再生推進機構のホームページにおいて、催事や米消費拡大に関する情報を共有することにより、需要に応じた生産に向け、取り組みの促進をはかった。

とりわけ、令和4年産向けの作付転換を推進するため、JA全中やJA全農と連携のうえ生産者向けの周知資材を作成した。生産者向けの周知資材については全国農業再生推進機構のホームページに掲載し、生産者に対しさらなる作付転換を呼びかけた。

## II. 令和3年度収支報告

令和3年度収支については、農林水産省から補助金110,000,000円の交付決定通知を受けたものの、コロナ禍の影響をふまえ、上記のとおり、マッチングフェアの一部会場を実開催からオンライン開催に切り替えたこと等に伴い、会場費や施工費等の大幅な圧縮により、農林水産省に重大な計画変更の届出が必要となったことから、期中に農林水産省に対して補助事業予算の変更申請を行い、承認を受けた。

このため、3年度については、農林水産省に変更申請をしたうえで事業を実施した。事業完了後、事業実施にかかる精算額78,000,000円（見込み額）を、農林水産省に対し請求する。当請求に対する農水省からの確定通知を受領し次第、会員に対して改めて事務連絡文書を送付することとする。

なお、事務局にかかる人員・諸経費等については、事務局を担当するJA全中において対応した。

補助金収入見込み	78,000,000円	補助金支出見込み	78,000,000円
事業収入	0円	事業支出	0円
計	78,000,000円	計	78,000,000円

※全国農業再生推進機構の収入は補助金収入（特定収入）のみである。

以上